

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE) ナイス

2026 第25週(令和8年6月15日～令和8年6月21日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
 TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイス) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

県全体でCOVID-19の報告数が増加しており、加世田管内でも今年に入り最も高い定点当たり報告数となっています。COVID-19は感染力が非常に強いウイルスです。感染予防のため、手洗い・うがいに加え、定期的な換気を心がけましょう。社会福祉施設におかれましては、集団発生が確認された際は、保健所まで報告するようお願いいたします。

1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報 基準値	対象	20週	21週	22週	23週	24週	25週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	加世田	41.50	38.00	37.50	40.50	32.00	36.50
				指宿	29.50	29.00	37.00	31.00	23.00	28.50
				県	51.39	48.68	45.09	45.12	48.88	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	0.50	-	-	-
				県	0.19	0.02	0.11	-	0.05	0.11
COVID-19	-	-	-	加世田	0.50	-	-	1.50	3.50	6.00 ▲
				指宿	0.50	1.50	0.50	-	-	0.50
				県	0.89	1.60	1.49	2.05	3.46	4.91 ▲
RSウイルス感染症	-	-	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.71	0.94	1.16	1.32	1.35	2.29
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	加世田	1.00	-	-	-	-	-
				指宿	1.00	-	-	-	-	-
				県	1.42	1.00	1.45	1.32	1.10	0.61
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	1.00	-	2.00	1.00	1.00	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	3.16	2.74	2.16	1.77	1.74	2.32
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	加世田	7.00	6.00	8.00	5.00	3.00	11.00 ▲
				指宿	7.00	8.00	3.00	10.00	4.00	7.00
				県	4.35	4.29	4.00	3.61	3.45	4.71
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	2.00	1.00
				指宿	1.00	-	-	-	-	-
				県	0.29	0.03	0.29	0.13	0.42	0.48
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	6.00	4.00	4.00	21.00	10.00	8.00
				指宿	7.00	10.00	16.00	13.00	11.00	3.00
				県	6.13	8.45	11.32	11.35	14.06	8.39
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.35	0.35	0.19	0.35	0.26	0.23
突発性発しん	-	-	-	加世田	-	-	-	-	1.00	-
				指宿	-	1.00	-	-	1.00	1.00
				県	0.32	0.32	0.55	0.32	0.42	0.45
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	1.00	2.00	3.00	4.00	2.00	5.00
				指宿	-	5.00	10.00	10.00	6.00	4.00
				県	1.23	1.32	1.52	1.87	2.48	1.68
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	-	0.03	0.13	-	-	-

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

加世田保健所 指宿保健所	◎警報発令中 (水痘、手足口病) (手足口病、ヘルパンギーナ)	○注意報発令中 (なし) (なし)
-----------------	---------------------------------------	-------------------------

2 全数報告疾患の発生状況 (管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症)

第25週 (6月15日～6月21日)	なし
-----------------------	----

3 南薩地域で注目すべき感染症

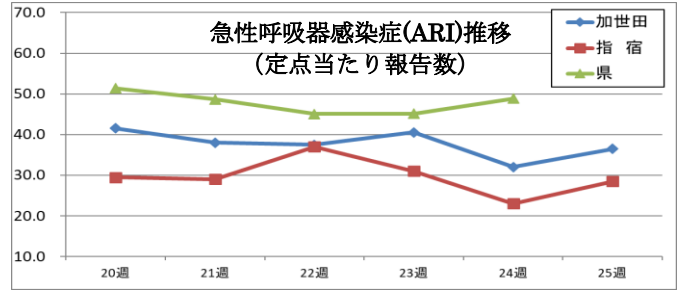
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

急性呼吸器感染症 (ARI)

第25週の報告数は、加世田保健所管内で73人(定点当たり36.50)でした。

指宿保健所管内では、57人(定点当たり28.50)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1~4歳(65人)、5~9歳(30人)、0歳(14人)の順に多く報告されています。

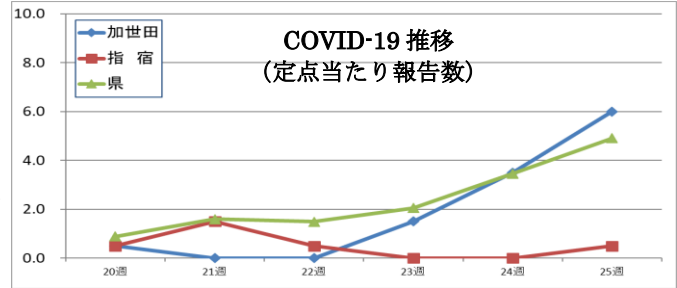


COVID-19

第25週の報告数は、加世田保健所管内で12人(定点当たり6.00)でした。

指宿保健所管内では、1人(定点当たり0.50)でした。

県全体では、280人(定点当たり4.91)であり、増加傾向です。

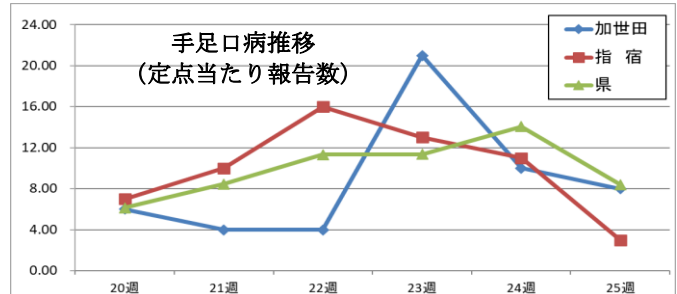


手足口病

第25週の報告数は、加世田保健所管内で8人(定点当たり8.00)でした。

指宿保健所管内では、3人(定点当たり3.00)でした。

県全体では、260人(定点当たり8.39)であり、減少傾向です。



今週の話題

ヒトT細胞白血病ウイルス1型 (HTLV-1) について

近年、首都圏をはじめとする大都市圏でのHTLV-1の水平感染(主に性行為感染)の増加が報告されています。そこで今回は、HTLV-1について解説します。

■ HTLV-1とは?

主にT細胞(免疫細胞)に感染するウイルスです。全国の感染者数は、約82万人であると推定されています(※2015年の調査に基づく推定感染者数)。感染者の約5%にHTLV-1関連疾患が発症することがあります。潜伏期間が数十年と長いので、感染しても自覚症状がなく、感染しているかどうかは検査をしないとわかりません。

■ HTLV-1の感染経路

主な感染経路は、母子感染と性行為感染です(※輸血による感染は、献血時のHTLV-1抗体検査により、ほぼ100%防いでいます)。ウイルスの感染力はとても弱く、咳やくしゃみなどで感染することはありません。

母子感染 : 母乳に含まれるHTLV-1に感染したTリンパ球が主な原因です。3か月以上の長期母乳育児により感染する可能性が高まると言われています。母親がHTLV-1に感染している場合は、母子感染を予防するために人工栄養のみで育てることが勧められています。

性行為感染 : 精液などに含まれるHTLV-1に感染したTリンパ球が主な原因であり、男性から女性への感染が多いとされています。性行為感染を予防するためには、コンドームの使用が有効とされています。

■ 主に3つのHTLV-1関連疾患(血液、神経、眼の病気)が知られています。

- 血液の病気: 成人T細胞性白血病リンパ腫(ATL) → 感染したリンパ球ががん化する病気
 - 神経の病気: HTLV-1関連脊髄症(HAM) → 歩行障害や排尿障害を引き起こす脊髄の病気
 - 眼の病気: HTLV-1関連ブドウ膜炎(HU) → 眼球内にぶどう膜の炎症により、視力が低下する病気
- なお、感染しても、直ちにHTLV-1関連疾患になるわけではありません。 参考: [HTLV-1 | 厚生労働省](#)